

昨日の団交の内容

農學2年1組 クラス斗争準備会

(1) 中教審答申＝大學立法に關して。若い所には反対する。何か考へか。
どのように対抗するか。

(2) 學費値上げを阻止すべく斗いぬいた学生に対し、學費値上げの本質を明らかにすることなく、現象面、また、政治的に処分を行なつたことを自己批判し、処分を撤回せよ。全員一致処分反対。

(3) 各学部から組織指導者を欠く者として出せ。4月12日の確約でした様に、我々の力量が強いときには、理事会當局へのワシクツションにして存在し、我々の力量が弱まつた時には、彈圧の最先頭にたつ学生部を廢止せよ。

(4) 現在の社会関係の中で、我々の活動と運動を保障し、権力に対する物的保証の場としてある學館の全面自主管理、運営権を認めよ。
設計権……我々自身によるマスター・プランの作成、
予算権……それに必要な予算の保証、
施工権……業者の入札への参加・公開、

寮の入退寮権を承認せよ。

(5) 農學部校舎建設を一方的に行い、学生を裏切つてきた教授会は自己批判せよ。
学生が要求した分を保証すべく後期分確約と建築委員会を承認せよ。

(6) 健保問題については、①返還業務を責任をもつて行う、②健保財政の赤字を全額負担する、
③診療所の費用を全額負担する、④学生の医療保障を無料で行う。
以上の要求を學校當局は承認せよ。

理事会——経学者・管理者 計理公團

教務会——教育研究

教育 學問研究

学生